



Theme 3

揭示文

Printing of this document are strictly prohibited.



Theme 3

テーマを知る

テーマについて

筆記問題 4[A]の揭示文では、催しなどの参加者の募集のほか、客や利用者へのお知らせなどが出題される。概要をつかむとともに、場所や日時、条件や連絡先など、具体的な情報を読み取る必要がある。

過去の出題例

ウォーキング同好会の仲間募集

(2012-1)

呼びかけ→活動内容→日時→集合場所→問い合わせ先の順に記された、典型的な揭示文。出題も「雨天の場合」「詳細を知りたい場合」を問う素直な設問である。

作家たちとの集い

(2010-3)

地元の児童文学作家たちの話を聞く会への誘い。場所と開催日、趣旨などに加えて、細かい予定が記されている。どの時間帯に何が行われるのかを読み取る。

数学教えます

(2010-1)

数学が得意で、コンテストで優勝経験のある大学生が、数学を教えるということで生徒を募集している。時間、場所、料金、問い合わせ先などが書かれている。

おもちゃコンテスト

(2009-2)

おもちゃ会社による子ども向けのおもちゃコンテストのお知らせ。応募方法、ルール、賞の内容について説明されており、設問はシンプルにそれを問うもの。

キーワードを押さえよう

look for ~	「～を探す」	>>> P.065
job	「仕事」	>>> P.067
join	「(に) 参加する」	>>> P.067
for more information		
	「詳しい情報を お求めの場合は」	>>> P.067
community	「地域社会」	>>> P.069
neighbor	「近所の人」	>>> P.069
member	「一員」	>>> P.069
activity	「活動」	>>> P.069
event	「行事」	>>> P.069
space	「空間」	>>> P.071
prize	「賞」	>>> P.073
volunteer	「ボランティア」	>>> P.073
office	「事務所」	>>> P.073
have a good time	「楽しい時間を過ごす」	>>> P.075
be sold out	「売り切れる」	>>> P.075
free	「無料の、自由な」	>>> P.079
hold	「を開催する」	>>> P.081
more than ~	「～より多くの」	>>> P.081

*そのほか、notice (P.051) が「掲示」の意味で質問文中に出ることが多い。